

平成27年度 第5回落合第一地区協議会の概要

日 時	平成27年9月1日(火)午後7時00分～8時15分
場 所	落合第一地域センター3階 第一集会室
出席者	委 員: 22名 特別出張所: 4名
協議内容	1. 代表あいさつ 2. 議事 1) 部会からの報告 2) 地区協フェスタについて 3) 実行委員会形式の事業(地区協フェスタ以外)について 4) その他 ・「おちあいだより」について ・「みどりの風」第20号について
配布資料	①平成27年度第9回「広報部会」会議概要 ②-1平成27年度第4回「安全・安心部会」会議概要 ②-2平成27年度第5回「安全・安心部会」会議概要 ②-3第35回「無灯火防止啓発キャンペーン」実施報告 ②-4「交通手段」アンケート集計 ③-1平成27年度第4回「ふるさと落合部会」会議概要 ③-2北新宿の歴史と庶民の暮らし ④-1平成27年度第4回「みどり・環境部会」会議概要 ④-2平成27年度第5回「みどり・環境部会」会議概要 ④-3地域ねこ展アンケート ④-4「みどりの風」かわら版第27号案(「地域ねこ」展) ④-5「地域ねこ」展個人配布用チラシ ⑤-1平成27年第1回「地区協フェスタ実行委員会」会議概要 ⑤-2地区協フェスタ開催のお知らせ(参考平成26年度) ⑤-3「広報しんじゆく」原稿案 ⑥平成27年度実行委員表

1. 代表あいさつ

皆さん、こんばんは。本日は久々の全体会だ。8月はお休みをして、いかがでしたか。落一は殆ど毎月が全体会だが、よそは全体会というのは毎月やっていない。総会という形でやっている。あとは役員会と部会をやっているようだ。9月になり、各町会ではお祭りがある。このお祭りにも町会関係で携わっている方もいらっしゃるかと思う。地区協フェスタは10月に行うので、8月4日(火)に実行委員会を立ち上げて、第1回目の実行委員会を開いた。本日、実行委員長から報告があると思うが。その他に実行委員会形式の事業を今回始めたので、これらの実行委員会も立ち上げていかななくてはならない。各部会から実行委員を選出しているのだから、本日の全体会の中で立ち上げていく日程を決めて、研修会だとか講習会があるので、実行委員の皆さんと相談をしながら作っていきたいと思う。いろいろ大変でしょうけれど、町会もやられ

ている方もいますし、他の団体もやられている方もいますが、来月10月24日(土)の地区協フェスタに向けて皆さんと協力してやっていきたい。よろしくお願いします。

2. 議事

(1)部会からの報告

◇広報部会

お手元に「みどりの風」第20号があるかと思う。初めて見る方もいると思うが、遅くなってすみませんでした。7月15日に出来上がってきて、即、小学校、中学校には配布した。1学期中に配布ができてほっとしている。その後、各町会の分をお持ちいただいた。ありがとうございます。その他にはゴーヤ料理教室の「みどりの風」かわら版も発行した。

◇安全・安心部会

7月28日(火)と8月27日(木)の2回部会を開いた。内容は、一つは交通手段アンケートについて話した。7月の段階では、まだ実施途中だったが、7月いっぱい集計をした。アンケートの結果が資料②-4で2枚あるのでご覧ください。アンケートの回収枚数が154枚だった。質問1「あなたのお住まいは？」では、やはり中落合2丁目、下落合4丁目が多くて、結構、新宿区外の方も18名いらっしゃった。年齢は、圧倒的に70代以上、60代が多かった。質問3「どのような手段で来館していますか？」では、徒歩がやはり一番多くて、後は、自転車、電車、バスが少々だった。質問4「この場所に不便を感じていますか？」という一番大事な質問なのだが、感じているが26名で、感じていないが124名いただいた。これは、こちらが思っていたよりずっと感じていないという方が多かった。60代、70代以上の方がたくさんお答えいただいているわりには不便を感じていないということが圧倒的だったので、今後どうしようかということにはならず、このバス停に関しては一応これで、アンケートをしたけれどもこのような結果だったということをお話して、ここで一応終了という形にしたいと思っている。2枚目には、どんなふうを感じているかということが書いてあるのだが、やはり坂道がきついというのが多い。これは、バス停をもっと近くにということだったのだろうが、結果的にはあまりということになったので、これはこれで終わりにしたいと思う。ただ、もう一つ、新目白通りの方に、もっともっと大きな希望なのだが、高田馬場から新目白通りを通過して、もっと先の中野に近い方までぐるっとバスが通っていればいいわね、いろんな公園や施設にも行けるからいいわねという話があったので、それはおいおい少しずつ皆様に意見をいただきながらまた進めていきたいと思うが、交通アンケートに関しては、一旦これで閉じさせていただきたいと思う。

次に、地区協フェスタの内容については、後程お話があると思うが、安全・安心部会ではほぼ毎年同じだが、自転車問題、防災、防犯ということでやりたいと思っている。

7月28日の部会の前に第35回無灯火防止啓発キャンペーンを行った。無灯火の自転車はだんだん少なくなっているのだが、交通ルールを無視して、ちょっと危ない乗り方をしている方がいらっしゃるの、そういう方にも警察の方から注意をしていただいて、安全な乗り方をしていただきたいと思っている。次回の無灯火防止啓発キャンペーンは10月16日(金)に新目白通りの方で行うので、また、ご協力をお願いいたします。

◇ふるさと落合部会

江戸名所図会の落合地区9枚はすでに準備をして7月末に展示をさせていただいた。約1ヶ月間の郵便局での壁面展示で、いろいろな方に見ていただいた。ノートを置かせていただいて、いろいろな感想もいただいているので、来週の部会できちんと確認をしてから来月の全体会で発表させていただく。とりあえず展示は昨日までですすでに撤収を終了した。

まち歩きコース関係は来週の部会でまだまだ直すような部分もあるので、このあたりもまた詳細の準備をしたいと思っている。

北新宿第二地域交流館で柏木地区の江戸名所図会を紐解くという内容の講習があり、やはり、私共も一つ取材であり、学びの場ということで参加した。これから皆様にその時の資料、内容、それから講演会の内容は資料③-2にまとめさせていただいた。柏木、淀橋の図会も見て、説明もいただいて、やはり図会から見えてくる落合というまた面白い江戸期の景色というものが出て参り、皆様にまた見ていただいて、興味をもっていただければ、またふるさと落合の内容が膨らんでいくと思う。

◇みどり・環境部会

資料④-1から5までである。資料④-1と2はみどり・環境部会の会議概要、他の部会もそうだと思うが、夏休みもなく、7月と8月に部会を開いた。その内容を説明する。まず、7月の部会で、ゴーヤの料理教室&サロンについて、これは前からお話をされていて、8月2日(日)にすでに終わっているのだが、この部会の時点では直前ということで内容についていろいろ話し合った。新宿区立環境学習情報センターエコギャラリー新宿主催で我々が手伝い、協力をするという形で行った。今まで昨年、一昨年、その前と何回か我々が主催でやっていたのと殆ど同じような形で行ったのだが、一つだけ大きな違いがあり、募集の仕方がエコギャラリーさんは往復はがきで応募してもらって、当た方にはそのはがきで返事をするという方法だった。最初、我々の広報の仕方がちょっとまずかった。料理教室ではなくて講演会についてまずかったので、今回は7月の全体会の前に広報部会の皆さんに頼んで、かわら版を作っていただいた。それで周知ができたと思っている。20名の応募に対して17名の参加があった。我々の協力体制としては前日夜の準備作業をエコギャラリーさんの調理教室で行ったのだが、その準備のための備品や材料の運搬をした。当日の受付とゴーヤジュースの作成と配膳の協力をした。当日は我々の部員の人数がちょっと少なかったので、副代表にもお手伝いいただき、なんとか無事終わることが出来た。

次に、地域ねこ展についてだが、9月27日(日)に予定していて、ねこの会の皆さんと一緒にやる。これは昨年と殆ど同様のことを行おうと思っている。ただ、14時から16時30分、昨年は16時までだった。それを今年は30分長くやろうということになっている。長くしたのは、昨年場合は反響が結構あり、心配していた以上の方が来て下さって2時間ではちょっと物足りないかなという感じだったので、皆さんもっと頑張ろうということで30分長くした。場所は落合第一地域センター第一集会室A・Bだ。これについては、かわら版の準備、戸塚地区協との協議、唐辛子粉の購入とその小分け作業とかというのを準備しようということになった。これについてはまた、8月分の説明でもっと詳しく説明する。

(仮称)花の植え方教室については、副部長を中心に講師と実施時期を検討し、次回部会までに決める。講師は下落合在住で園芸研究家の香山氏に当たる。時期は地区協フェスタ後で11月実施を予定しているということで7月の部会では話し合った。8月の部会でそれが具体的になったのでまた後で話す。

地区協全体の事業の実行委員についてだが、これは最後に話題になると思うが、地区協フェスタ、講演会、視察、地域センターまつりについてそれぞれ部会としての委員をこの時点では仮決定ということで決めさせていただいた。

次に、8月の部会の内容だが、先程のゴーヤの料理教室の感想、反省ということを行った。少ない部員数の中、かわら版の原稿作成、前日の運搬、当日の受付、ゴーヤジュースの準備と作成など、かなりできたと思っている。全体会で指摘された我々地区協としてどのような形でエコギャラリーさんと協力していくのか、ちょっと我々の協力体制が不十分ではないかという指摘があったが、人数が少ないということもあり、このスタンスについては今後引き続き課題としていくつもりだ。エコギャラリーの館長から感謝の言葉があり、「今後さらに落合第一地域にみどりのカーテンがひろがり、地域のコミュニケーションが豊かになることを願っています。」とのコメントをいただいた。

次にねこ展について。これは先程の7月の部会で検討したものを具体的に考えた。かわら版、個人配布用チラシ、アンケートの原稿を作成するというので、資料④-3がアンケート、資料④-4がかわら版、そして

資料④-5が個人配布用のチラシだ。アンケートについては、昨年と殆ど同じで、ただ、内容が昨年とちょっと違っているので、質問2の「展示物の中で何に興味を持ちましたか？」という内容も少し違っている。先程の役員会でこちらからも提案したのだが、このアンケートを見るとどこがやっているのか分からないので一番上の「地域ねこ展アンケート」というタイトルの前に落合第一地区協議会という文言を入れて我々の地域ねこ展であるということをはっきりと分かるようにするつもりだ。ご承知おき下さい。それから、かわら版についても昨年と殆ど同様だが、時間が14時から16時30分で30分延びたことと、内容がちょっと昨年と違う。この内容について本日ご了承いただければ、早速、広報部会の方に頼んで作っていただき、印刷して、今回は小学生、中学生の親御さんにも知らせるために、学校にも配布しようと思っている。もちろん掲示板にも貼るつもりなので、よろしくお願ひします。次に個人配布用のチラシだが、これはA4の半分の形でねこの会の方や我々部員が個人的にこういうことをやるので来て下さいということで配布しようと思う。これも昨年と殆ど同じだ。そして、この原稿をご承知いただければ、すぐにでも印刷しようと思っている。よろしくお願ひします。戸塚地区協議会の協力についてだが、地域ねこ展当日が戸塚地区の地域センターまつりのために戸塚地区協の地域ねこ関係の方もそちらの方に力を注がなくてははいけない。実は明日9月2日の朝に会議が開かれるそうで、そこで我々にどのような協力が出るかを話し合ってお下さることになっている。その結論を得て、A1、A3くらいの大きさのパネルを作って、こちらにお持ちするかもしれないという話をいただいているので、その結論が出たら、先程のかわら版等の中に戸塚地区協議会の協力という文言を入れる可能性がある。これは明日の夜には分かるので、それも追加する可能性もあるということをご承知おき下さい。それから、ねこの会と協同で準備会を9月16日(水)午後1時から本番会場、つまり、この第一集会室で行う。その時にはいろんなものを設置するわけではなく、配置する位置などを検討して、本番に備えるということだ。唐辛子粉を購入して、9月16日の夜行う部会の前にその小分け作業をする。

次に、(仮称)花の植え方教室について。これは7月の部会で決定したことに沿って、香山氏に相談したところ快諾を得た。この方は、ご存知の方もいらっしゃると思うが、下落合在住で、手広く園芸についてやっていたらして、私の知る限りではコズミックセンターでも花植え教室や寄せ植え教室をやっている方で、この話をもっていったところ、地元でこのような活動ができればすごく嬉しいということで、積極的に話に乗ってくれた。開催日時はまだ正式ではないが、11月1日(日)午後2時から午後4時を暫定的に決めている。場所はここ地域センター第一集会室を押さえてある。内容等を9月中旬に講師と詰めて、何をやるかということも含めて、それから花の植え方教室という名前についてもそれを正式なこれをちょっと面白い名前にしようかという話もあるので、それを今月中に決めて10月の全体会でかわら版の原稿と共に提出する予定だ。よろしくお願ひします。

最後に地区協フェスタについて。これはみどり・環境部会としては昨年と殆ど同じ内容にするということと、場所も第二集会室ということだ。それから、宿題になっていた統一テーマについては、昨年同様「歴史ある緑豊かで安全安心なまちを目指して」で良いのではないか。後で地区協フェスタの報告で話があると思うが、4階の催しについての人員については、先程から何度も言っているが、人手不足のために決められなかったので、次回の部会で決めようと思っている。

・司会

みどり・環境部長から話があった「地域ねこ展」に関するアンケートとかかわら版について、資料を良く見ていただいて、ご意見をいただきたい。ご意見がなければ、これでよろしいということで良いだろうか。では、部長、これで決定したので、よろしくお願ひします。

(2)地区協フェスタについて(実行委員長)

8月4日(火)に第1回目の実行委員会を開いた。まず、実行委員長、副実行委員長、書記、会計の選出

をした。

次に、催しについての企画ということで、フェスタ実施の目的と統一テーマについて話し合った。テーマは昨年が「歴史ある緑豊かで安全安心なまちを目指して」ということだったので、実行委員会でもこれで良いのではないかという意見も出たが、とりあえず、部会に持ち帰っていただいて、それで良いのか、それとも違う形にするのかということをご各部会で検討していただくということになった。次回9月15日の実行委員会のときには決定すると思う。

各部会の催しについても会議概要に載せているが、これもまだ決定ということではなく、これも15日に出てくると思うが、案として、広報部会からはパネル展示、沼田市からの直送野菜販売等が話の中で出た。みどり・環境部会はゴーヤの料理教室、花植え、地域ねこの活動紹介を予定しているということだった。ふるさと落合部会からは型染め体験、江戸名所図会の紹介等をしたいということだった。安全・安心部会からは大人の自転車教室、防災コーナー等を予定しているということだ。会場については、広報部会は3階でパネル展示と4階で野菜の販売、みどり・環境部会は3階の第二集会室、安全・安心部会は3階の第一集会室 A・B、ふるさと落合部会は4階の和室と和室入口付近という希望が出された。代表から地域センターにはこの場所を借りられるようにということで地域センター管理運営委員会の会長にご挨拶文を出していただいて会場は取れている。それから、毎年、1階で焼き芋およびポップコーンの販売をしているが、これも今年もやりたいねという話があった。部会以外の催しについてだが、昨年、野菜販売とマイ箸作りをやる予定だったが、マイ箸作りは沼田の方が急にご病気でお見えになれず、野菜の販売だけだった。やはりスペースもあまってしまうということもあるし、ご家族連れで気軽に寄っていただいて、私たちの活動を見ていただいて、なお且つ、楽しんで帰っていただきたいということで、たまたま出張所に輪投げとストライクトレーナー、ストライクトレーナーとはストラックアウトといって、数字が9つあって、そこにボールを投げて、数字を落とすというゲームなのだが、それが新しくきたということで、それを利用してちょっと子どもたちの遊び場を作ったらどうかというような意見も出た。1階駐車場では毎回好評いただいている焼き芋とポップコーンをやりたいということだ。スタンプラリーも当然やってみようという話になっている。次に、PR 方法についてだが、チラシ、ポスターは広報部会に任せるということで、広報部長に了承していただいている。チラシは学校をはじめ、それぞれの施設等に置いていただくようにしたいと思う。ポスターは町会の掲示板、例えば、ご近所で貼れるところがあるよというような方がいらっしゃれば、どんどんお申し出いただいて、貼っていただければと思う。資料⑤-3は「広報しんじゆく」に載せる原稿なのだが、10月15日号にこれを載せたいということで、事務局のに作っていただき、これが載る予定になっている。お読みいただいて何か違うよっていう箇所があったら、後でご意見を伺いたいと思っている。それから、新宿しんちゃんだが、毎年来ていただいているのだが、子どもが泣いてしまったりというようなことがあったという話もあり、ではどうしようかという話になり、ふるさと落合部会のクロッチと歩くお散歩マップが大変好評なので、クロッチの着ぐるみはどうかということで、ふるさと落合部長にお願いして交渉していただいている。後程その状況をお伝えいただければと思っている。あと、毎年演奏していただいている交通少年団も今年もお願いしたいということで、本日、委員に事務局から依頼状をお預けしたので、多分OKになるのではないかと考えている。それから、皆さん来ていただいて何かということで、シルバー人材センター、戸塚警察、保護司会、区役所の統計係から何かをいただけたらということで行動を起こしているの、そちらの方から何か頂戴出来るかなと考えている。本日お見えになっているが、社会福祉協議会さんの方から切手の回収箱とパンフレットを置いていただきたいという話があったので、これは3階に置くつもりだ。それから、各部会から数名、輪投げ、ストライクトレーナー、スタンプラリー、受付のお手伝いとして出いただきたいという話をしたが、最低、受付に2名、スタンプラリーの賞品を渡す所に2名は人が必要だという話にもなっている。大変人手のないところを申し訳ないのだが、やはり受付や賞品に関してはお手伝いいただく方よりも委員さんの方が良いと思うので、1名のご協力をぜひお願いいたしま

す。10月22日(木)から10月28日(水)まで地区協パネル展が1階で行われる。これもフェスタに絡めてできたら良いなという話になっている。スタンプラリーの景品なのだが、残りが少なくなっているので特等などそういったものに関してはパンフレットを取り寄せていただいて購入しようという予定でいる。地区協の名入りボールペンが現在107本ということなので、追加をしたいと思っているので、それが否かということをお断りいただきたい。それと、地区協名入りハンカチも残り少ないということなので、こちらの購入も考えている。フェスタでお配りできたり、また、他でも活用出来できれば良いなと思っているので、その2点の購入をお断りいただきたいと思う。よろしくお断りいたします。資料⑤-2は昨年の開催チラシだ。今年もまたこのような形で各部会で上がってきたものを入れてお出ししたいと思っている。資料⑤-3は先程申し上げた「広報しんじゆく」に掲載の形なのだが、たぶん、そのまま載せることになるかと思うが、よろしくお断りいたします。

・司会

地区協フェスタについて説明があった。何点か決めなければいけないことがあるが、質問、確認事項があれば。

△意見1

「広報しんじゆく」に掲載される文言の中で、内容部分だが、染色の体験の他にも一つ江戸名所図会のことについても入れていただきたいと思う。一応考えている文言が江戸名所図会に学ぶ地域の歴史と特色というこのようになんと長いのだが、そういったことを入れてもらうと良いかなと思うのでお断りしたいと思う。

■質問1(司会)

字数制限があるので、そのまま入るか分からないのだが。どうだろう。少し入るだろうか。

●回答1(事務局)

これは各部会一つずつ入れている。そうすると、他の部会でも2つや3つやっているところは、それも載せるとなると確かに字数オーバーになるかもしれない。これだけだったら入ると思うが。

・司会

一応ご希望ということで検討したいと思う。他に何かあるだろうか。

△意見2

同じく「広報しんじゆく」についてなのだが、内容に模擬店と書いてあるのだが、焼き芋とポップコーンなのに模擬店というのはどうかと思うのだが、いかがだろうか。

△意見3

染色の体験という、染色というのは幅広いから、例えば、型染めだったら型染めとした方が良いのではないかな。染色というとちゃんとした染色になってしまうから、型染めだったら具体的にそれを入れた方が良いのではないだろうか。

・司会

掲示板に貼っていただくポスターと「広報しんじゆく」に掲載する原案がそもそも同じではないのだが、同じ文言にした方が良いのではないかなということですよ。

△意見4

今まで型刷りと申し上げて参ったが、型刷りよりも染色型友禅とした方が一般的に分かり良いのではないかなと思うので、できたら、そのように書いた方がよろしいかなと思う。一人ひとりが皆手描きでやるわけ、刷るわけではない。手書きでやるので、その方が良いかなと思う。皆さんいかがだろうか。刷るということになると刷毛等で、小紋だとか江戸更紗とかというのは糊をへらで刷るわけなのだが、そうではなくて一人ひとりが筆を使ってやるので、型友禅とした方がお客さんが分かり良いかなと思うのだが、いかがだろうか。で

すから、染めという言葉の前にきて、染めの型友禪とした方が良いのかなと思う。染色の方で専門的にやると、下絵を描いて糊糸目を引いて色をさす。そして、ふせて、引き染めをやって、着物が出来上がってくる。やはり型とすると、本格的にはなくて型で手書きでやっていくということだから、その方が一般の人たちには分かり良いかなと思う。ここの落合第一特別出張所の方で昔、本格的に下絵を描いて糸目を引いてそこまでは専門家たち私たちがやってきて、そしてお客さんに色をさしてもら。色を付けてもらう。それをやっていたよね。それが本格的なわけですよ。それに今度、蒸して、そして色を留めておいて、水流しをして水を落として、そしてお客さんに渡すのだが、それにはものすごく時間が掛かる。そういう意味では、時間が掛からないで、その場でお渡しできるということで顔料を使ってやっている。それは水も火も使わないので、その点では、一人ひとりが筆を使ってやるということだ。型刷りではなく型友禪というようにした方が分かりやすいと思う。いかがだろうか。

■質問2

昨年と同じことを行う形で、名前を変えるということか。

●回答2

以前から、刷りという言葉にすごく抵抗があった。でも、これで通っているから良いかなと思っていたのだが、刷りという言葉をとってしまった方が良いかなと思っている。一人ひとりが筆を使って自分の好みの色を使ってやっているのだから、刷りではなく手で描いているということで、その方が分かり良いかなと思うのだが。よろしく願いいたします。

△意見5

それならば、染色の体験という形の方がよろしいのかもしれない。友禪とか入れないで、染めの体験というような形で。私は個人的には原稿通りの方が良いのかなと思った。

■質問3

まったく素人なので分からないのだが、友禪染めという言い方は一般的なんですよ。染の友禪というのは。

●回答3

友禪というとやはり友禪流しがあるような形で本格的になる。そうではなくて、水を使わない、そして顔料でそのままやってという形なので、本格的よりも、なお且つ、皆さん方に早くお渡し出来るということで、そういうふうにする。ただし、ここに書いてあるように、染色の体験というのは良いと思う。その後に括弧してでも何でも良いのだが、型友禪と入れていただければ、一般の人たちには分かり良いのではないかな。染色の体験だけだと、どんなことをやるのかなということが往々にしてあると思う。そうではなくて、簡単に早く自分自身のお手元に差し上げられるということではそれが一番良いのかなと思っている。

■質問4

こちらで作るものに関しては割と長々でも良いのだが、「広報しんじゆく」に載せるものに関しては型染めの体験ではだめか。

●回答4

それでも良いと思うが。

■質問5(実行委員長)

これはいつまでに申請すれば良いのか。

●回答5(事務局)

9月14日(月)までだ。

・実行委員長

では、15日では間に合わないということですね。そうすると、テーマも「歴史ある緑豊かで安全安心なまち

を目指して」で良いかどうかは本日決めないといけないということですね。

・司会

では、決めよう。まずは、染色の体験の方だ。染色の体験、括弧して型友禅と入れられれば入れたい。事務局の方で、先程の江戸名所図会の展示という文言を入れるのと一緒に全体的にちょっと見ていただいて、入れればそういう形で入れたい。もう一点、先程意見があつて、模擬店を具体的な名称にするのでしたよね。模擬店をやめて、焼き芋にしようか。それで良いのではないか。

・事務局

削られる可能性はある。広報から、これをやめて模擬店にしてくれないかと言われる可能性はある。

△意見6

各部会で何か一つ、一番載せたいものをということにすれば良いのでは。

△意見7

広報部会はこれをお願いする。長すぎると言われても、やはり群馬県沼田市が入らないと野菜販売だけではお客さんが来ないと思うので、ぜひこのまま入れていただきたい。

△意見8

群馬県は必要か。沼田市だけで良いのではないか。

・司会

9月14日の提出前までに全体会はないので、代表と副代表に任せるといことにしたいと思う。それで良いか。

・異論なし

・司会

新宿しんちゃん、またはクロッチの着ぐるみをどうするか。

・ふるさと落合部長

クロッチ着ぐるみの写真を回すので見ていただきたい。クロッチそのものが優しい猫ではなく、結構自己主張する猫なので、ちょっと目がこわいかなとも思ったりしている。お子さんと一緒に写っている写真を見ていただいて、クロッチの大体の大きさを想像いただきたい。中に入って下さる方が大体身長160cmから165cmということで、ちょっとその全体イメージが地区協フェスタのイメージに合うものかどうかを皆さんに見ていただきたい。これはクロッチマップを作って下さったデザイナーさんが着ぐるみも作られて、もしクロッチの着ぐるみを拝借するときにはデザイナーさんも来て下さって、着方の説明から、とにかくこのフェスタを楽しみたいというご希望も伺っている。

・司会

写真が一回りしたようだが、クロッチの着ぐるみはいかがだろうか。

・委員から拍手あり

・司会

やってみましょうか。賛成の方が多いようなので、新宿しんちゃんは今回はやめて、クロッチでいくということにしたい。よろしくをお願いします。

■質問6(司会)

交通少年団の件だが、これは大丈夫そうか。

●回答6

話はしてあるが、明日ちょうど行くので、依頼書をお渡ししてお返事する。

・司会

地区協名入りボールペンを購入するかどうかなのだが、これ以外に、地区協名入りタオルハンカチも購入

したいという意見がある。予算との関係もあるので、単価等を事務局に至急調べていただいて、予算の範囲内でうまくバランスがとれるような数を購入したいと考えているのだが、それでお任せしていただいて良いだろうか。

・委員から拍手あり

・司会

地区協フェスタについては以上だが、何かあれば、なければ次に進む。

(3) 実行委員会形式の事業(地区協フェスタ以外)について

・司会

実行委員会形式で行う事業についてだが、地区協フェスタ以外の3つの事業について各部会から実行委員として選出された方が、資料⑥に載っている。実行委員会がスタートしているのは地区協フェスタだけなので、残りの3つについて、特に講演会と視察については至急立ち上げないと間に合わなくなってしまうのではないかと、実施日や場所等いろいろ手配があるので。地域センターまつりは日にちが決まっているので、講演会と視察については本日全体会が終わった後に実行委員の方は集まっていたら打合せをしていただきたい。具体的には、全員集まっているわけではないので、第一回目の実行委員会の日取りを決めていただければ良いと思う。

(4) その他

○「おちあいだより」について(新宿区社会福祉協議会)

いつもお世話になっております。本日、この「おちあいだより」というものを配布させていただいた。3ヶ月に一度発行している落合地区限定のボランティア情報誌だ。今回は一面が、ふれあい・いきいきサロンという地域の方が参加できる居場所づくりの活動について紹介をしている。左側に掲載されている、いきいきサロン虹が落合第一地区にある。具体的にはリアンレーヴ高田馬場という東京富士大学の近くにある有料老人ホームで場所をお借りして、目白大学の学生が運営している。地域の高齢者をお招きして交流をしたいという趣旨のサロンだ。サロンでは、裏面の方にも一つ新しいサロンを紹介しており、裏面にふら〜っとサロンと書いてあるが、これは中落合地域交流館で最近始まったもので、月に一度、大広間を全部使っており、ここに書いてあるようないろんな遊び道具が用意してあり、適当に出入りして時間を過ごせるというものだ。地域交流館は高齢者の方がご利用いただける施設なのだが、なかなか講座等に参加していないと、ふらっとは行きにくいということで、ぜひいろんな方に遊びに来てほしいという趣旨で開催をしているので地域の方にお知らせいただけたらと思う。裏面のメインは新宿せいが保育園でのボランティア活動の紹介になっている。こちらはすごく積極的にボランティアさんを受け入れて下さっている保育園で、ボランティアさんが何をやりたいかということに基づいてやれる内容を一緒に考えている。この夏休みの時期は中高生等、学生さんのボランティアのご希望もとっても多いのだが、せいが保育園はこの辺の地域では唯一小学生から活動を受け入れているので、ぜひ地域のお父さん、お母さんにも知っていただきたいと思っている。

○「みどりの風」第20号について(広報部長)

本日お渡しした「みどりの風」第20号を20部ずつ封筒に入れて用意してある。地域団体の方が必要な方はぜひお持ちいただきたいと思う。その他に、欲しいという方も、どうぞお持ち下さい。

<決定事項>

10月の全体会は6日(火)19時から行う。